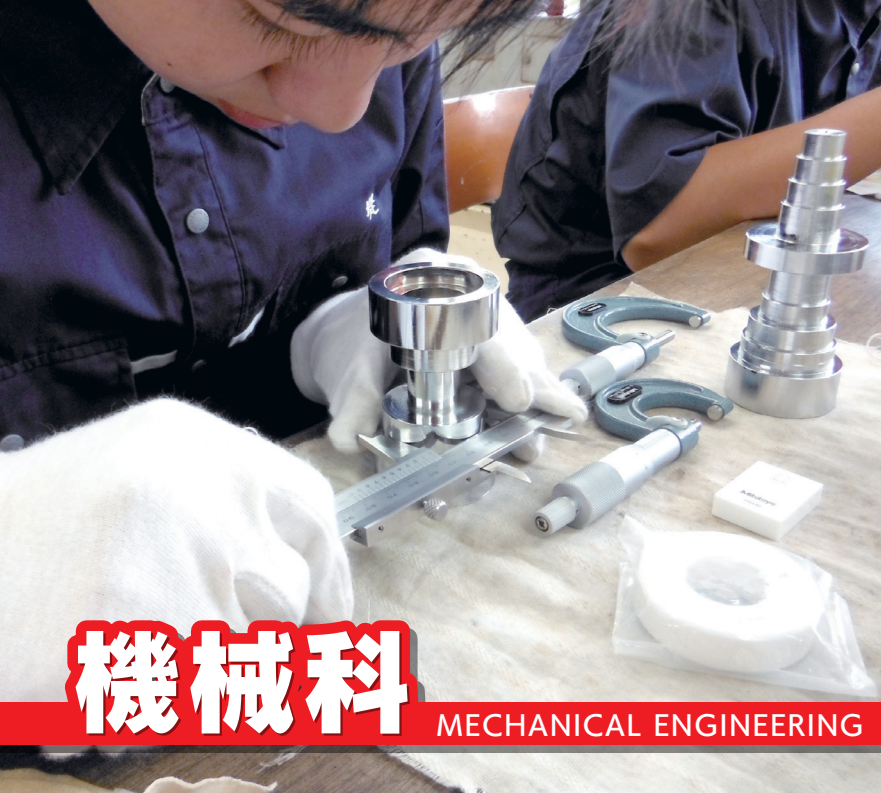




学科の特色・P R

機械科は昭和36年、本校が設立されるのと同時に設置され、県内・県外の産業界に多くの卒業生を送り出しています。座学では機械設計・工作・製図、実習では旋盤・フライス盤・溶接・手仕上げ・鋳造など、従来の機械科の主要科目を学習し、さらに進路先を見据え、原動機・情報技術基礎・電気基礎なども学習します。また、資格取得に関する補習は、年間を通して行っており、多様化する生徒の希望に応える指導を行っています。

取得可能な資格・検定

- 機械製図検定 ●技能検定2・3級(機械保全・機械検査・機械加工(旋盤)・CAD)
- パソコン利用技術検定 ●危険物取扱者乙種 ●ガス溶接取扱技能講習
- 計算技術検定 ●小型ボイラー取扱技能講習 ●2級ボイラー技士

主な就職・進学先

- 就職
日本製鉄九州製鉄所 クラサスケミカル ENEOS 三井E&S 山九
九州共同発電 テックスエンジ TOTOアクアテクノ 南日本造船
エスティケイテクノロジー トヨタ車体 デンソー トヨタ自動織機
クボタ トヨタ自動車 オークマ 三井住友建設鉄構エンジニアリング
- 進学
日本文理大学 大分県立工科短期大学校 KCS大分情報専門学校

生徒の声



機械科3年 児玉 准哉
戸次中学校出身

機械科では、金属の種類や性質、機械加工の方法について学ぶことができ、授業や実習を通して多くの資格を取得することができます。

機械科の特徴は、機械について専門的な知識・技術を学ぶことで、その知識・技術を活かせる企業に就職することや専門分野をさらに学ぶために大学や各種学校へ進学できます。機械科は、現在体育大会5連覇や文化祭での活躍など学校行事にも積極的に取り組んでいます。

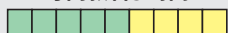
私は、2年間の様々な活動を通して、充実した学校生活を送っており、機械科を選んで良かったと思っています。卒業まであと1年、進路達成に向けて勉強を頑張り、仲間と共に高校生活を楽しみたいと思います。

》機械科で学べる専門教科《

1年生学習内容 基礎・基本

機械の基本的な学習を基礎・基本から幅広く学習します

専門教科9時間



工業技術基礎	3時間
機械製図	2時間
機械工作	2時間
機械設計	2時間

2年生学習内容 発展・応用

より専門的な知識を学びながら、ものづくりの設計から製作までの流れを学習します

専門教科14時間



機械実習	4時間
機械製図	2時間
工業情報数理	2時間
機械工作	2時間
機械設計	2時間
原動機	2時間

3年生学習内容 実践・研究

進路を見据え幅広い知識を身につけながら、今まで学んだ技能・技術を活かして自ら課題を見つけ解決していく力を養います

専門教科15時間+4時間(選択)



課題研究	3時間	工業管理技術(選択)	2時間
機械実習	3時間	自動車工学(選択)	2時間
機械製図	3時間		
機械設計	2時間		
原動機	2時間		
電気回路	2時間		